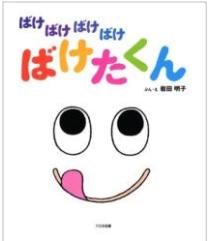


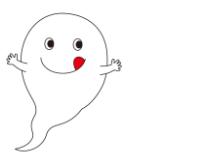
1歳児クラス 6月 第3回 「ばけばけばけばけ ばけたくん」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 保:「ここにちはー！何か美味しいものはないかなー」と絵本の表紙を見せながら登場。 講:絵本を受け取り「食いしん坊のお化けの子、ばけたくん、今日もお腹空かせてふわふわ…今日は何を食べるのかな？ちょっと覗いてみましょうか？」とお化けの子に興味を持たせてお話を始める。 	教材	<p>★絵本 ★iPad(シアターセット)</p> 
	<ul style="list-style-type: none"> ①「ばけばけばけばけばけ…」題名の面白さにも注目させて話始める。 ②「によきによき もこもこ ぼっこぼこ」など、ばけたくんの変化に合わせたオノマトペの面白さが伝わるようにリズミカルに楽しく読み進める。 ③食べるたびに変化するばけたくんに興味を持たせ、次のページの変化の仕方にわくわくした気持ちが持てるように読み進める。 	保育士の役割	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> 絵本を持って登場 子ども達と一緒にお話を楽しむ 		

がくしゅうタイム

	活動①	ねい	巧緻性	指先を使ってたくさんのシールを貼ることを楽しむ	
設問	お腹を空かせたばけたくんに、美味しいものをたくさん食べさせてあげましょう				
つづき	<ul style="list-style-type: none"> 講:「ばけたくん、色々なものを食べて、最後は消えちゃったね。どこに行っちゃったのかな？」 保:「ふわふわ…ここにちはー。何か美味しいものはないかな？」とプリント提示。 				教材
	<ul style="list-style-type: none"> 講:「いたいた、ばけたくん。またお腹空かせてるね」「何か美味しいものないかな？」 保:「こんなありますよ」とカラフルシール提示。 講:シールの中から赤い○を提示「何かな？」と問い合わせ「丸くて甘ーいり・ん・ご（他に「いちご」「飴」など）」子どものイメージするもので表現する。 				<p>P 1 ○シール（赤2枚・緑1枚） □シール（黄1枚） 予備シール4色各3シート 皿（シールのゴミ入れ）</p>
活動内容	<p>数にチャレンジ •「りんごはいくつある？一緒に数えてみよう」「いち・に…全部で2」左右一枚ずつ手に取り数を数えながら見本行動。お腹を空かせているばけたくんにりんごを2個貼っていく。（シールのゴミは皿の中）</p> <ul style="list-style-type: none"> 保:「僕達も欲しい」と配布用プリント提示。 講:「お腹空かせたお友達がいっぱいね。皆もりんごをあげられるかな？」意欲を引き出してプリント配布。 保:シールを配布。（赤のシールのみ切り離して先に配布しても良い） 講:「赤いりんごはいくつある？」 子:「いち・に」「2個」数を確認して取りプリントに貼る。 講:「ばけたくん、まだまだお腹空いているんだって。もっと美味しいものあるかな…」とその他のシール（緑の○・黄色の□）を提示して「これは何かな？」と問い合わせながら具体物に見立て「みんなのばけたくんも食べたいって」と貼させていく。 子:「パリパリ・モグモグ」などオノマトペも交えて楽しくシールを貼っていく。 講保:子どもの状況を見て「おかわりどうぞ」と予備シールから追加でシールを渡し、貼させていく。 ※余ったシールは保育での「練習タイム」に使用してください。 講:状況を見て「みんなのばけたくん、どんな風に変身したかな？見せっこ」とシールを貼ったプリントを掲げて見せ合い、称賛。 そのプリントを持って<活動②>へ進む。 				保育士の役割
					<ul style="list-style-type: none"> プリント提示 シール提示 配布プリント提示、配布 シール配布 数にチャレンジフォロー 皿配備 シールの扱いに戸惑う子のフォロー 必要に応じて予備シール配布 称賛
	活動②	ねい	描く	クレヨンをしっかりと握り、力強く塗ることができる	活動①と同じ

設問 つどき	クレヨンで美味しいものを描いて、ばけたくんを変身させましょう	
	<ul style="list-style-type: none"> 講：「ばけたくん、まだまだ食べたいって…今度も良いこと考えた。これこれ」とクレヨン提示。 	教材 P 1 (活動①でシールを貼ったもの) クレヨン (2~3人で1箱) 保育士の役割
活動内容 ない	<ul style="list-style-type: none"> 講：「これで美味しいものを描いてあげましょう。見ててね」とクレヨンを1本取り、いつものようにクレヨンの基本動作を確認後、美味しいものに見立てて塗っていく。 ※♪リズムに合わせて楽しく、「ゴシゴシ」「グルグル」力強く塗っていく。 保：クレヨン配布。 子：講師と一緒にリズムにのって楽しく塗っていく。自由に色を変えて、ばけたくんを変身させて楽しむ。 講保：子どもに声をかけ、「何を食べたの？」などと聞きながら、ことばも引き出していく。 講：頃合いを見て「ストップ」の声をかけ、再び皆で見せっこ。♪リズムに合わせてばけたくんをゆらゆら動かしたり、「味見」など感覚行動も入れながら称賛して終了する。 	<ul style="list-style-type: none"> クレヨン提示 「何を食べたの？」インタビュー エレピ演奏 称賛

数チャレ ねうり	数	りんごを指さし2個数えることができる	教材
設問 つどき	りんごはいくつある？数を数えて（2個）お腹を空かせているばけたくんにあげましょう。		保育士の役割
内	※<活動①>の中で実施します。		

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	オノマトペを使いリズミカルに読み進めることができたか
活動①巧緻性	両手を使い台紙から剥がしてシールを貼ることが出来たか 2個しっかりと数えることが出来たか
活動②描く	リズムにのって楽しく描くことが出来たか 出来上がりを賞賛することが出来たか
数チャレ	活動①に含む

練習タイム♪

*** テーマ・巧緻性 ***

今月のえかきリズム

*** かさ ***

シール貼り

●下のような簡単な絵（木やトラック）を描いてシールを貼る目的を明確にしてあげると楽しさが倍増します。たくさん貼って指先を鍛えましょう。

※この時期のシールの大きさは、丸シール1.5mm~2mm程度がおすすめ。
※家庭では「シールは紙に貼る」と約束しておけば「またこんなところに貼って！」と言うことを避けることができますよ。



シール貼り遊びを楽しむことを通して、集中力を高め、手と目の協応性、両手の協調性も磨かれてていきます。

えかきリズムの動画は
こちら



練習タイムの動画は
こちら

